



ソリの試作を進める航空整備科技術コースの学生と教員

日本航空専門学校では、来年度以降もサンタの安全なプレゼント配りを支援するべく、サンタ専用ソリの設計・開発に乗り出した。同校によると、この試みは航空宇宙関連機器メーカーへの就職実績豊富な航空整備科技術コース3年生の授業の一環で行われているという。安全を維持しながらものづくりを学ぶ同コースの学生は、サンタの超人的な運転

スキルでソリが老朽化していないか、ソリの運転中にサンタやトナカイに負担がかかっていないかなどを検討しながら製作を進めている。学生は平沼悠知（ひらぬま ゆうじ）さん、信岡英太郎（のぶおか えいたろう）さんと教員は「雪にめり込まずに滑れるよう、足の幅を広くもたせました。ソリを引っ張るトナカイの負担も考慮し、パイプ状の鉄を使用し軽量化を図っています」と話す。さらに座席の素材は、高齢のサンタに配慮した弾力性の高いものを検討するという。

技術コース3年生の実習では鉄の溶接に火やガスを発生するため、学生は安全

理想のソリを作ろう 学生らがサンタ用ソリ製作

現場は日本航空専門学校の新施設 サンタの影目撃か

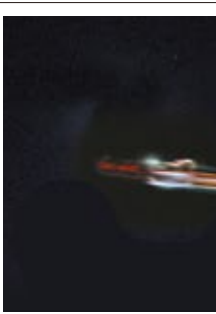
新設された日本航空専門学校の実習棟「キャビントレーニングセンター」。世界的に見ても最高レベルの教育が受けられるという。



新たなサンタの影の目撃情報がどうしんサンタ捜索チームに入った。場所はなんと飛行機の機内で、舞台となったのは千歳市にある日本航空専門学校。より高いスキルを身に付けた人材を養成すると期待を集める同校の新施設内で、事件は起こった。今回はドローンによる動画撮影でその影を押さえることにも成功。クリスマスタイプを迎えた捜索チームに衝撃を与えている。

先月完成したばかりの同校実習棟「キャビントレーニングセンター」で12月上旬、サンタと思しき影が目撃された。同棟は客室乗務員の養成施設で、スカイマーク（株）から譲り受けた航空機のカットボディ「キャビントレーナー」を有する。教員がキャビントレーナー内で設備点検中、

後部座席に大きな人影を発見するも、人影は一瞬で消え去ったという。連絡を受けた捜索チームは22日、同学との合同捜索を行った。



動画の影は過去に発見された影と一致

ドローンでとらえた
サンタの影の
動画はこちら▶



こうした快進撃から、捜索チームは「サンタはまたここに来る」と予測。22日の合同捜索では、同学が開講している「ドローンスクール」の教員に協力を仰ぎ、ドローンによるサンタ捜索を実施した。キャビントレーニングセンター入り口からドローンを離陸させ、広い施設内を一周した後、

サンタ再び現る
目撃現場となった「キャビントレーナー」は、本物のエアバス330-380を模したモックアップを採用。シートはもちろん、脱出シユーターやドアも本物であるため、緊急脱出訓練やドア操作など実際に限りなく近い形で学べる。さらに、施設内には開放的なテラススペースやおしゃれな雰囲気のカフェスペースもあり、リラックスしながら学びを深めることができるという。

サンタの影が発見された日本航空専門学校には、同学がサンタ捜索チームに協力していることを知った卒業生からもサンタ目撃情報が寄せられている。バニラ・エア（株）入社2年目で客室責任者を務める田野島友紀（たのしま ゆき）さんは、昨年のクリスマスに乗務中、ものすごい速さで飛行する謎の光を目撃。クリスマスの夜空を走る光は、子どもたちの目と向かうサンタだったのではと推測している。母校のサンタ捜索協力には大賛成。国内外の空港で働く卒業生から有力な情報が集まると思っています。私がもしサンタに会えたら、プレゼント配りのお手伝いに志願して世界中を飛び回りたいですね」と夢を語らせます。



猛スピードで走る謎の光を機内から目撃した田野島さん

卒業生からもサンタ目撃多数

OBOGから情報収集へ



「サンタが手を振ってくれたのではとほえむ小島さん」

ANA新千歳空港（株）に勤務し、空港のグラウンドハンドリングとして荷物の積み下ろしを行う小島智也（こじま ともや）さんもサンタ目撃者の一人だ。「9月に出発機を見送っていた時、手を振りながら空に昇る不思議な影を見ました。サンタが秋に来道した可能性を明かした。幼い頃よりサンタを信じている小島さんは現在、仕事に必要な資格の取得に励んでいる。「夢や目標があると毎日楽しく過ごせます。子どもたちにも夢の力を伝えたい」と抱負を語る。捜索チームは多くの人が行き交う空港をサンタが好み、覗きにくくのではと推測し、新千歳空港で勤務する同校の全卒業生へ捜査協力を依頼する方針だ。

キャビントレーナー内へ飛行。そのまま機内を撮影しながら進入したところ、客席奥付近で赤い服を着た人影を撮影することに成功するも、その影はすぐに消失したという。遺留品はなかったが、動画に映った影は、過去に他の場所で捉えた影とほぼ一致した。捜索チームは今後の捜索で、同チームは今回特別に

動画の公開に踏み切った。ぜひ上記二次元コードからアクセスし、その真偽をチェックしてみたい。



「おもてなしの心」に ボーダーはいらない

「一年も休むことなく、プレゼント配りを続けているサンタ。世界中の良い子どもたちのためとはいえ、配布が辛い時や危険な目にあつたこともあつただろう。その苦労を想像すると、私たちはサンタへの感謝の心を持ち、おもてなしの心を大切にするべきだ。」

日本航空専門学校国際航空ビジネス科の学生は、キャビンアテンダントを志し国内外のお客様と接する職業につく人が多い。旅先で接した相手とその土地の印象を決めるように、空の玄関での仕事ぶりには、日本人のイメージを表現することにもつながるため、同学では感謝、尊敬、謙虚な心の育成を掲げ、地域のボランティア活動を通して思いやりの心を学ぶという。また、同学科は来年度に男女共学となる



ことあり、グラウンドスタッフやCAを志す学生のさらなる「おもてなしの心」の育成が期待される。

企画制作／北海道新聞社広告局
この広告企画はお子さまと楽しんでいただくため、夢のある構成となっています。フィクションを多く含みますがご理解を承ります。次回は12月25日朝刊予定